

令和4年度日田市 埋蔵文化財センター企画展

豊かな自然に恵まれた日田市には、数多くの文化的・歴史的資産があります。とりわけ、古墳時代の墳墓のなかには、壁画が描かれた古墳が4基ほど発見されています。そのいずれもが国の史跡に指定されており、大分県を代表する装飾古墳として知られています。

この装飾古墳のなかでも「ガランドヤ古墳」が、平成5年の史跡指定以降、約30年をかけて整備され、令和4年から歴史公園としてオープンすることになりました。

本企画展示はガランドヤ古墳公園のオープンを記念して、「装飾古墳—日田玖珠の壁画古墳の世界—」と題して開催するものです。日田市のガランドヤ古墳1・2号墳、穴観音古墳、法恩寺山古墳3号墳、玖珠町の鬼塚古墳、鬼ヶ城古墳、鷹巣4号横穴墓の計7古墳を紹介し、概要を出土遺物やパネルで解説いたします。

肥後や筑後などで流行する装飾古墳文化が筑後川を通過の上流の大分県へと伝わる様相をお知らせすることで、古代人の思想や文化に触れていただければ幸いです。

日田市埋蔵文化財センター

主催：日田市教育委員会



鬼塚古墳



穴観音古墳

令和4年度日田市埋蔵文化財センター企画展

装飾古墳

— 日田玖珠の壁画古墳の世界 —



ご自由にお持ち帰りください

2022年

9月26日(月) → 2023年 3月31日(金)

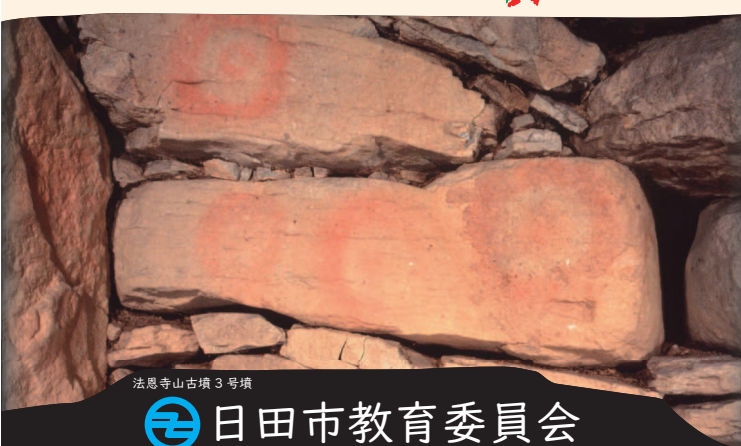
休 館 日 土・日・祝日・年末年始

開館時間 午前9時から午後4時



展示会場 日田市埋蔵文化財センター展示室
(〒877-0078 大分県日田市友田2893-44)

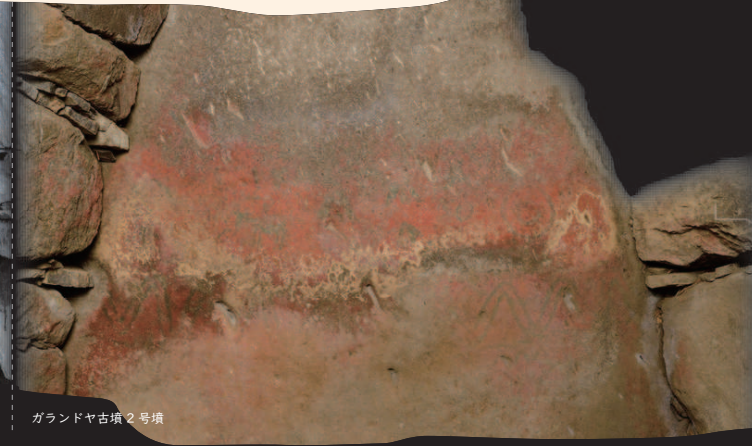
内容についてのお問い合わせは
文化財保護課埋蔵文化財係
〒877-8601 大分県日田市田島2-6-1
TEL 0973-24-7171



法恩寺山古墳3号墳



ガランドヤ古墳1号墳



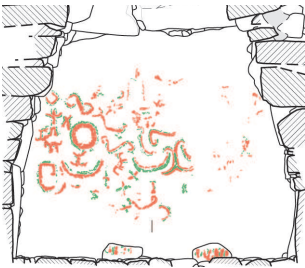
ガランドヤ古墳2号墳

日田市教育委員会

○ ガランドヤ古墳 1号墳 日田市大字石井

6世紀後半の推定直径約28.7mの円墳。墳丘が失われ石室が露出。

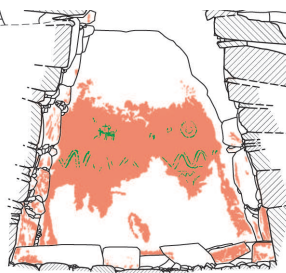
埋葬施設は全長11.2mの複室構造の横穴式石室で、装飾壁画は玄室奥壁に赤の文様を緑で縁取る技法により、人物・動物・舟・飛鳥・円文などが描かれる。出土遺物は土器類や馬具、鉄鏃、耳環、玉類など。



○ ガランドヤ古墳 2号墳 日田市大字石井

6世紀中頃の直径約23.0mの円墳。西半分に墳丘が残る段築成の墳丘。

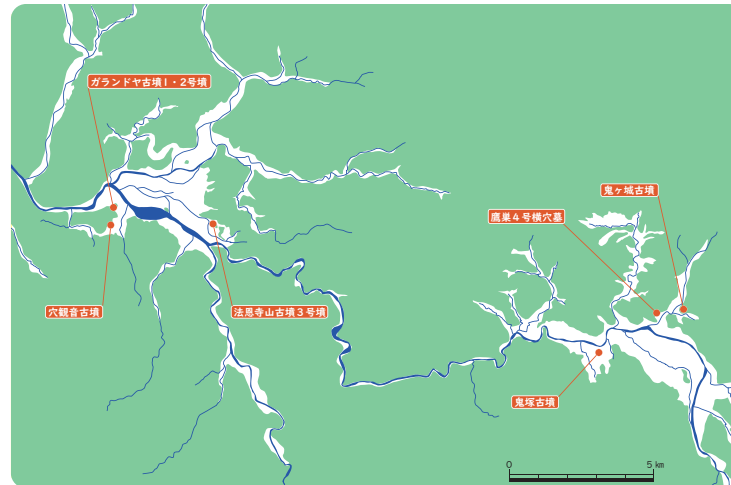
埋葬施設は全長11.6mの横穴式石室で、玄室全面に赤い顔料を塗り、奥壁に緑の顔料を用いて、馬上で弓を引く人物・同心円文・連続山形文などが描かれる。出土遺物には、馬具、耳環、玉類のほか鏡や鍔に銀象嵌された鉄刀など。



○ 穴観音古墳 あな かん のん 日田市大字内河野

6世紀末～7世紀初頭の直径約19mの段築円墳で周溝が巡る。

埋葬施設は全長8mの複室構造の横穴式石室で、奥壁に赤に黒（緑）で縁どられた同心円文・車輪状文・山形文などが描かれ、前室左右側壁には赤で船・人物・同心円文が描かれる。石の表面を敲き窪めて描く文様が特徴的。周溝から須恵器などが出土。



対象古墳位置図

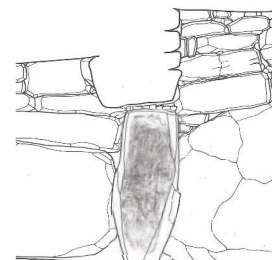
時代	時期区分	年代	出来事	装飾の変化	日田玖珠の遺跡	主要な遺跡
弥生時代	後期	3C	卑弥呼が魏に使者を送る。(239)	石槨系	小迫辻原遺跡	吉野ヶ里遺跡
古墳時代	前期	4C	前方後円墳が造られ始める。	横穴式石室系	小迫古墳	菅墓古墳
		5C	大和朝廷が朝鮮半島への進出を繰り返し、大規模な古墳が造られるようになる。須恵器生産が開始される。		薬師堂山古墳	大仙古墳
	後期	6C	筑紫国造磐井の乱がおきる。(527)		亀部起古墳 朝日天神山2号墳 朝日天神山1号墳	石人山古墳
		6C	前方後円墳の築造が終了する。		ガランドヤ2号墳 法恩寺山3号墳 ガランドヤ1号墳 ・鬼塚古墳・鬼ヶ城古墳	王塚古墳 五郎山古墳 珍敷塚古墳
飛鳥時代	終末期	7C	聖法十七条制定(603)・冠位十二階の制(604)	横穴式石室系	穴観音古墳 ・鷹巣4号横穴	石舞台古墳
		7C	大化の改新(645)			キトラ古墳 高松塚古墳
奈良時代		8C	壬申の乱(672)			
		8C	平城京に遷都(710)			

歴史年表

○ 鬼ヶ城古墳 おに が じょう 玖珠町大字帆足

直径約14m以上の円墳か。

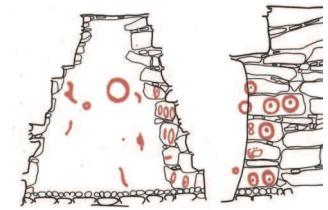
埋葬施設は全長6m以上の複室構造の横穴式石室で、玄門左袖石内側に線刻で木の葉などの文様が描かれる。出土遺物はないものの、石棚を持つ玄室などは熊本北部や筑後、装飾は周防灘沿岸の要素が見られる。



○ 法恩寺山古墳 3号墳 日田市大字日高

6世紀後半の直径約20m前後の葺石を有する円墳。

埋葬施設は全長8mの複室構造の横穴式石室で、玄室奥壁と側壁・羨門楕石に赤で円文が複数描かれ、羨門右・前門両袖石にも文様が描かれる。石室からは提瓶や轡や雲珠が出土したとされるが、詳細不明。隣接する4号墳からも遺物が多数出土。



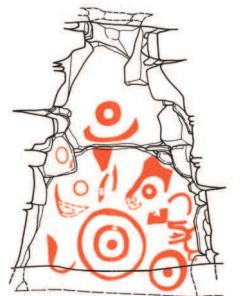
法恩寺山古墳 3号墳



鬼塚古墳

○ 鬼塚古墳 おに づか 玖珠町大字小田

6世紀後半の直径約12m以上の円墳。埋葬施設は全長7.2m以上の複室構造の横穴式石室で、玄室奥壁と側壁前門右袖石に赤で同心円文・円文・車輪状文・人物・船などが描かれる。出土遺物はないものの、胴張りの石室などから筑後川中流域の影響が想定される。



○ 鷹巣4号横穴墓 玖珠町大字帆足

14基以上の横穴墓群の一つで、7世紀初頭頃か。

埋葬施設は全長4.5m以上の横穴墓で、玄門左奥壁側玄門や奥壁に赤で円文などが描かれる。

出土遺物は玄室から馬具・刀子・銅釧・耳環などが出土。

